

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
26年 2月 2日

しもまち支部 訪問行動

20日、片桐支部長が下本町商店街を中心に会員・会外を訪問しました。

海産物屋さんには「鮭やイクラの高騰でお正月時の売上に影響がでた。養殖や人工物が増えている」と話し、選挙の話では「すでにたくさん仕入れているが、食料品0%になったら売る時消費税をもらえないのか?」と心配していました。おかずさんは「人通りがない」と1月でお店を閉じる事を決断。商店街は、八百屋さんが倒産、キューピットが2月に一旦閉店となり、買い物難民が増えそうな状況です。

会員訪問では、共済学習会の参加を呼びかけました。長寿祝金の対象者は「何かもらえるの?」との反応だったので「紅白饅頭だよ」と内緒にして帰って来ました。

会外は、しもまちに移店してきたケーキ屋さんと支部長御用達の花屋さんを訪問。基礎控除が変更された事を知らせ、申告相談会の案内をして来ました。



通常国会冒頭解散で衆院総選挙!

投票日は2月8日です!

消費税が導入されて36年間、一度も行なわれなかった税率引き下げを全政党が掲げるかつてない選挙です。

*消費税減税を実行するか否か。

*食料品消費税0%↓減税効果は年6万円。

*消費税一律5%↓減税効果は年12万円。

*国の借金である国債に頼らない減税分の財源を示しているか。等々、

中小業者のための政党を見極める大事な超短期決戦の選挙です!

日程

- ・2月 2日 (月) 常任理事会
- ・2月 7日 (土) 青年部新年会
- ・3月12日 (木) 重税反対統一行動日

新商連役員学習会 (後編)

新潟民商副会長 市橋 雅彰

新潟県商工団体連合会 (県連) の支部役員学習会へのご参加、お疲れ様でした。

全体会でのDVD視聴や「班支部活動の手引き」の読み合わせを通じて、組織の原点や必要性を再確認されたことは、今後の活動において大きな糧になることと存じます。特に全商連が打ち出している、人的・財政的な支援を含む「民商の再建・強化」の方針は、現場の課題を打開するための力強い後押しとなります。

分散会で共有された各民商の現状と工夫についても、非常に具体的に示唆に富む内容です。

集金・配布のあり方：事務局の負担軽減と役員・会員による自主管理のバランスは、多くの組織が直面する課題です。「支部が責任を持つ」という他民商の決断は、新潟民商にとっても大きな刺激になったのではないのでしょうか。

税務調査対策と顔の見える関係：「組織で立ち向かう」学習会や、日常的な対話から要求を汲み取る姿勢は、民商の存在意義そのものです。

部会活動からの活性化：建設部会などの専門性を活かした活動が、青年部への波及や会員の自信に繋がっている事例は、「分析して種をまく」ことの重要性を物語っています。

学習会で得られた「他組織の成功事例」や「組織のあり方への問い直し」を新潟民商の活動に持ち帰り、地域の実情に合わせて具体化していくことが、2つの危機(営業・生活の危機、会員・読者の減少)を乗り越える鍵となります。

今回の学びが、新潟民商のさらなる活性化に繋がることを期待しております。日々の実務や相談活動においては新潟県商工団体連合会との連携を深め、より良い組織作りを進めていきたいと思います。

曾野木支部

**申告準備・共済・班支部を三部構成で
集まって勉強する大切さを実感**

曾野木支部では18日に、仕出し魚三にて確定申告準備会と共済・班支部学習会を開催し、12名が参加しました。第一部は申告準備会として確定申告の変更点などを学びました。全員が自主計算パンフレットを持参し、風間支部長、事務局で改正点をパンフレットのページを追いながら確認。基礎控除や扶養控除の部分ではパンフレット内の民商太郎さんの見本申告書に記入している数字を改正点の表と照らし合わせながらどのように算出しているのかを確認しました。参加者はみな一様にパンフレットをみながらメモを取ったり、該当箇所にマーカーや付箋を貼って「申告時にすぐに確認できるようにしておく」、「家に帰ってから復習するから目印として」と言いながら真剣に学習していました。

参加者で特定扶養や新設された特定親族特別控除に該当しそうな年代のお子さんがある会員も4名参加しており新制度には「子供の源泉徴収を見る必要があるね」や「3月で高校卒業するので次回は控除が取れそうだからメモしておきます」などと注意しながら学習していました。準備会を通して参加者から「わかりにくい制度だ」、「こうやって学習会がないと理解できない」などの感想も出されました。

最後に風間支部長から現在の税務調査の動向やA-I化する調査対象の選出、オンライン調査の試験導入などの報告があり第一部が終わりました。

第二部では共済学習会を行い共済制度の確認をしました。一人一人がそれぞれの現時点での請求できる内容を確認。「安静加療に該当しそうな会員がいる」など学習を通じ、身の回りの会員にも「制度を説明できるようにする」と手ごたえを感じているようでした。

第三部では班支部活動を学習しました。手引きの読み合わせや最近、引越しをした会員、高齢になり当番が大変になってきた班など現状の報告からどう組織の再編を行っていくかなどを話し合いました。

三部構成で長丁場となりましたが参加者は集まって勉強する大切さを実感していました。



婦人部記帳会のお知らせ

日時 2月9日(月)
午前10時30分~12時

会場 新潟民商会館

1月の参加者は、最後のまとめに向けてひたすらPC入力してます。法人も個人も参加ください。

参加希望の方はお近くの婦人部役員または民商事務所まで。

☎025-243-0141



**シリーズ商売頑張る
掲載希望者随時募集中!**

毎週発行の「赤梓ニュース」にあなたのことを掲載しませんか。商売のを中心にお店のPRや民商の会員になったきっかけなど掲載します。投稿希望の場合は記事の他に写真もあわせて送付いただくようお願いします。

送り先アドレス

minsyo@gamma.ocn.ne.jp

※ 投稿する前に事務局ニュース担当まで連絡をお願いします。パソコンが使えない場合は事務局が取材に伺います。



新しいつながりをチャンスに

若手名刺交換会

異業種交流会



県内で様々な業種で働く青年のための交流の場を用意しました。事業のヒントや新たなチャンスを掴む機会としてご利用ください。

2026年
03/29 (日)
15:30~ (開場15:00)

ガレソンホール 会議室b
新潟市中央区花園 1-2-2
コープシティ花園 ガレソン4F
参加費 3,000円 (懇親会費)
対象者 業者青年
特典 名刺

15:30~ 開会
名刺交換会スタート!
各テーブルに分かれて自己紹介、異業種交流タイム
17:00~ 懇親会
会場を出て新潟駅周辺の会場にて懇親会をします
楽しい中身を検討中!
当日までお楽しみに~☆